

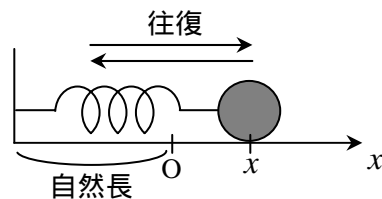
[第9回目] 運動方程式を解く 3 : 単振動

今日の授業の目標

弾性力が作用するときの運動方程式とその解

[三角関数, 単振動]

弾性力 $F_x(t) = -kx(t)$ x は自然長からの伸び



↓ 立てる

運動方程式: $ma_x(t) = -kx(t)$ $a_x(t) = -\frac{k}{m}x(t)$

$$\frac{d^2x(t)}{dt^2} = -\frac{k}{m}x(t) \quad \dots \quad (2 \text{ 階の微分方程式})$$

一般解: $x(t) = A \cos(\omega t + \alpha)$ \cos の () の中身の単位は [rad] (ラジアン)

: 単振動 simple harmonic oscillation

$$v_x(t) = \frac{dx(t)}{dt} = -\omega A \sin(\omega t + \alpha) \quad (\text{座標 } x(t) \text{ を時間で微分して求める})$$

A : 振幅 [m] (任意定数) amplitude

α : 初期位相 [rad] (任意定数)

$$\omega = \sqrt{\frac{k}{m}} : \text{角振動数 [rad/s]}$$

(速度 $v_x(t)$ をさらに時間で微分して
加速度を求め, と比較する。)

$$\left[\begin{array}{l} \text{周期: } T = \frac{2\pi}{\omega} \text{ [s]} \quad \text{period} \\ \text{振動数: } f = \frac{1}{T} \text{ [Hz]} \quad \text{frequency} \end{array} \right]$$

学習到達目標 (5) 単振動の運動方程式を解くことができる。

次回予定 [第10回目] 仕事 (教科書 66~68 ページまで)

レポート問題 第9回目 (右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい)

数値で計算する問題は, 答えにも必ず単位をつける! MKS 単位系で答えること!

B... 問1 教科書 53 ページの演習問題 B を答えよ。

B... 問2 教科書 52 ページの演習問題 A (a)(b) を答えよ。

=====

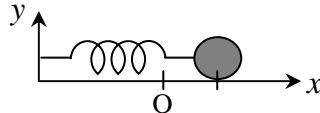
6月26日(土) 2時限目に補講

このレポートの〆切: 6月28日(月) 13:00まで

ただし26日(土)に小テストを実施するので復習はしておくこと

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける！指示がない限り MKS 単位系で答えること！

問 1 (a) $F_x(t) =$



(b) 運動方程式：

, $a_x(t) =$

(c)

$x(t) = A \cos([\quad] t + \alpha) [m]$

c-1)

c-2) $v_x(t) =$

(d)

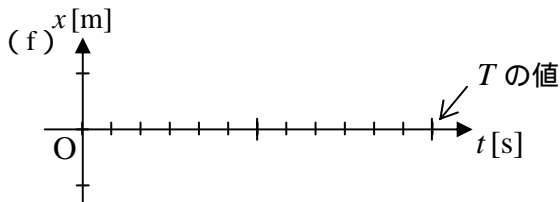
$A \cos \alpha =$, $A \sin \alpha =$

d-1)

$A =$, $\alpha =$

d-2) $x(t) =$

(e) $\omega =$ [], $T =$ []

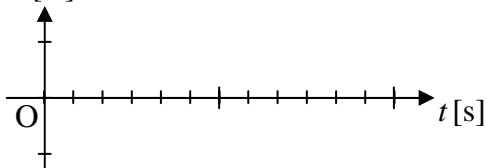


問 2 (a) a-1) $\theta(t) =$ [], a-2) $A =$ []

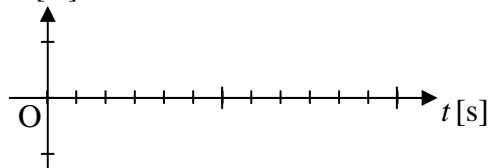
a-3) $\omega =$ [], a-4) $f =$ [],

a-5) $T =$ []

(b) b-1) $x[m]$



b-2) $x[m]$



このレポートをやるのに _____ 時間 _____ 分,

それ以外に力学 の予習復習を _____ 時間 _____ 分した。